

## 2014年フェイスブック共有リンク

### 【10月】

<”質保障”と”参照基準”>

本日のシンポジウムで、日本統計学会より紹介のあった「統計学分野の教育課程編成上の参照基準」。

統計関連学会連合が平成22年に作成したものです。

大学基礎科目分野、心理学・教育学分野、経済学分野、社会学分野、経営学分野、数理学分野、工学分野、医学・薬学分野で必要な統計学とはどのようなものか解説されています。

統計リテラシーを考える上でとても参考になります。

<http://www.ifssa.jp/ReferenceStandard.pdf>

シンポジウムの中では「”教育課程編成上の参照基準”というのは皆さんよくご存知だと思いますが・・・」という発言があり、聞いたことすらないことに危機感を覚え、検索をかけてみました。

すると、どうやらこれは、文部科学省のいう「質保障」の問題と密接にリンクしているようで、重要なキーワードであり概念であることがわかりました。

「皆さんご存知」というくらい、大学関係者には以前より馴染みのある（というより向き合わざるを得なかった？）言葉のようです。

この「参照基準」なるものは、今後大学教育がどうなっていくのかを見る上で重要なものであると思います。

高大接続の観点からも、ある程度自分の専門領域については、このへんの動向を知っておく必要があるでしょう。

と思って調べてみたら、生物学もすでに報告書が出来上がっていたようです。

情報量が多すぎて若干混乱していますが、このへん、少し整理しておきたいです。

いいきっかけをいただきました。

### 【11月】

中国犯罪者はLINEからFacebookに向かった。いますぐ二段階認証で防衛せよ

<http://blogos.com/outline/97983/>

フェイスブック、うっとうしいフィードの削除がより簡単に

[http://www.gizmodo.jp/2014/11/post\\_15869.html](http://www.gizmodo.jp/2014/11/post_15869.html)

【やっちゃった】パスワードを忘れたときの秘密の質問がハードだった12選

<http://corobuzz.com/archives/12553>

生態分野での「問」として、向き合って考えるべきことだと思います。

硝酸塩入り餌でシカを駆除するのは残酷？

<http://polls.dailynews.yahoo.co.jp/other/12684/vote>

野本さん、ありがとうございます。

下村文科相から、中教審への諮問が出されました。

「これからの教育」を考える上で必読だと思います。

大半の部分、理念に共感します。

それを踏まえて、特に大事なことは、「現場の教員集団の否定」ではなく、「現場の教員集団への信頼に基づくメッセージの発信」になると思います。

時代は急速に移り変わるのに、そのスピードに対応しきれない教育現場の現状もあるかもしれないかもしれませんが、「否定」から始まる改革は躓く可能性大です。

僕は現場に今ある力を信じています。

そこを原動力に、大きなベクトルを揃えたら、後は信じて欲しいと思います。

例えば、「アクティブラーニング」の具体を例示することは意義のあることだと思いますが、必ずやらねばならない「型」を提示することは避けて欲しいと思っています。

教育現場も、その他の方々も、「子どもの幸せ」を願う気持ちに変わりはありません。

知恵と力を結集して、これから訪れる「激変」をネガティブに捉えず、好機と捉えて前進できることを願っています。

初等中等教育における教育課程の基準等の在り方について（諮問）

[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chukyo/chukyo0/toushin/1353440.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo0/toushin/1353440.htm)

"個々人の潜在的な力を最大限に引き出すことにより、一人一人が互いを認め合い、尊重し合いながら自己実現を図り、幸福な人生を送れるようにするとともに、より良い社会を築いていくことができるよう、初等中等教育における教育課程についても新たな在り方を構

築していく必要があります。"

## 【12月】

世の「お母さん」は、皆こういう大変なことを乗り越えている。  
土日を空けても、平日夜遅くても、好きなように仕事に打ち込ませてくれる奥さんに「感謝」の気持ちでシェアします。

育児で1番辛いときに「頑張れ」と言われて爆発したときの漫画

<http://chizuu.hatenadiary.jp/entry/2014/11/28/212022>

日本学術会議 科学と社会委員会 科学力増進分科会 高校理科教育検討小委員会からの報告（須藤 靖）

<http://tenkyo.net/forum/2014au-sudo.pdf>

中道先生よりご紹介いただきました。ありがとうございます。  
先日のサイエンスアゴラに参加され、こちらのスライドの一部の内容を紹介されていた須藤先生のプレゼン資料です。

2014年9月11日の天文教育フォーラムで発表されたもののようです。

日本学術会議でどんな議論が行われているのか、ということや、イギリスでの教育改革の試みなどは考える材料になりました。

<http://tenkyo.net/forum/2014-2autumn.html>

明星先生、紹介ありがとうございます m(\_ \_)m

自分の選挙区を見ただけですが、参考になりました。

選挙は、まず投票に行くことが大事だと思っています。

色々な状況に悲観しているだけでは何も始まりません。

「ハチドリの一としずく」を思いながら、「自分にできること」をやり続けるしかないと思います。

投票行動はその大切な一つです。

朝日・東大谷口研究室共同調査

<http://www.asahi.com/senkyo/sousenkyo47/asahitodai/>

結婚や出産は、価値観を一変させる人生の一大事。

それは、圧倒的な「臨場感」を与え、今までと同じ世界が全く違ったものに見えてしまう。

もし、結婚、出産、育児で失うものに目がいきがちであったとしても、やがて他には代えられない何かを得たことにも気がつく。

僕自身も、この一年で世界の見え方、感じ方は多少なりとも変わってきました。

結婚、出産という劇的なドラマで人生が一変するものではありません。

そこから始まる、何気ない日常のシーンの積み重ねがじんわりと、しかし、確かに、人生の感じ方を変化させるのだと思います。

価値観激変！東大ママが産後に見る"新世界"

<http://toyokeizai.net/articles/-/56364>